



大阪府立佐野工科高等学校

(地域産業連携重点型)

所在地 〒598-0012 泉佐野市高松東1-3-50 最寄駅 南海泉佐野駅東へ700 m

佐野工科は、地域産業重点型校として、企業連携を推進し、生産現場での実習を多く取り入れた、実践的な現場のリーダーを育成します。

【めざす学校像】

生徒及び教職員が協力して産業技術の向上に努め、地域活性化に向けた取り組みを推進するなかで、「地域の宝」となる学校を目指す。

【生徒に育みたい力】

「工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。」

- ▶ 技術的課題を改善するだけでなく、技術の進展に柔軟に対応できるよう創造性や個性を伸ばすとともに、身に付けた知識、技術及び技能を活用して、ものづくりができる創造的な能力と実践的な態度。
- ▶ 製品や生産プロセスを改善・改良するのみでなく、異分野の技術・技能を融合・組み合わせ、新しい製品や生産プロセスを創造する能力。
- ▶ ものづくりを通して、自ら考え、課題を探究し解決する実践的な態度を育成するとともに、ものづくりにおける共同作業などを通して、言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力、協調性を育成する。

【地域社会との窓口を開く】

共同開発や出前授業の依頼窓口を開設し、組織的に対応する。具体的には学校に依頼があった内容を教職員で共有し、対応部署や協力組織を構築する。

【企業実習等の充実】

インターンシップや協働研究等、企業や地域での就労体験を充実させる。現在2～3日で実施されているインターンシップを1週間の長期にわたり実施する。また、企業実習においては連続モデルだけでなく、週1回を継続実施するなど柔軟なシステムを導入する。

【企業人による実践的授業】

企業技術者や経営者を講師に招き、第一線の課題や技術、企業情報などに触れることにより知的好奇心を高めるとともに価値観を広げる。

【創造性学習の充実】

実習および課題研究等で創造的な課題を設定し、成果を表現する。また成果物に対し客観的な評価を与える。共同学習を積極的に取り入れコミュニケーション力やリーダーシップが養えるような取り組みを実施する。

【教育課程等】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語総合	日本史A	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	美術	コミュニケーション英語Ⅰ	電気基礎	製図基礎	情報技術基礎	工業技術基礎	キャリアプランニング	LHR																
2年	国語総合	世界史A	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	選択Ⅰ	数学・専門	専門																				
3年	国語表現	現代社会	数学選択	体育	家庭基礎	選択Ⅱ	選択Ⅲ	選択Ⅳ	数学Ⅲ・物理・専門	数学B・専門	数学Ⅲ・英語演習・専門	専門																		

【成果指標について】

- ・ インターンシップや企業実習参加者の延数および満足度
- ・ 公開の課題研究発表会の実施及び評価
- ・ ものづくり系コンテストの参加数と成績
- ・ ものづくりコンソーシアムの実践と評価
- ・ 出前授業や地域イベントへの出展回数
- ・ マスコミ報道や情報誌への掲載
- ・ 本校作品の企業連携による製品化